

—— 民話劇 ——

花咲き山

作・演出 小村哲生



やさしいことをすれば花が咲く。
ひとに親切にすると、花が咲く。
この《花咲き山》に咲く花は、
どんなものより綺麗だべ…。

FOLKTALE ARTS THEATER

劇団民話芸術座

民話劇 花咲き山



《優しさから生まれる 本当の勇氣》

『健気な風景』が私はとても好きだ。この『健気な風景』に出会くと、フツフツと熱いものがこみあげてきて、つい泪ぐんでしまう。仕事で地方に行くことが多い私はこんな風景によく出会う。

……トラックが1台通るだけでいっぱいの農道を、小学校1・2年生ぐらいの女の子が幼稚園児であろう妹の手を引いて歩いている。そこへブォーと大きな音をたてて、トラックが通りかかる。姉はとっさに妹をだきしめて…やがてトラックの音が遠ざかると、姉はニッコリと妹に笑ってみせて、また元気に妹の手を引いて歩き出す。

……こんな風景と出会うと必ず、斎藤隆介先生の「花さき山」を思い出す。小さい者がもっとちいさいものを必死にかばう。自分はお姉ちゃんなんだからと必死に耐える。優しくなければ出来ないことだ。本当の勇氣はここから生まれるような気がする。これをテーマに斎藤隆介先生の奥様からお許しを得て「花さき山」を脚色した。

斎藤隆介先生の「花さき山」に出会って本当のやさしさや勇氣をあらためて考えさせられた。そして今の結論がこの「花咲き山」である。



作・演出／小村哲生

学生時代から劇作家を志していたにもかかわらず、1974年に映画「野球狂の詩」で俳優としてデビュー。TV・映画で活躍しながら、1976年『劇団民話芸術座』を創立。「太陽にほえろ」「西部警察」「刑事貴族」「代表取締役刑事」などに、もっぱら悪役として出演。近年では洋画の吹替えや、ゲーム「モンスターハンター4」、NHKアニメ「おじやる丸」のエンマ大王や「火の鳥」の猿田彦、「団地ともお」をはじめ、「交響詩篇エウレカセブン」「るろうに剣心」「アイシールド21」「こちら葛飾区亀有公園前派出所」「ビーストウォーズII」「テラフォーマーズ」「ザ・ファブル」など、声の出演も多数。俳優としての活動も続けながら、子どもたちに観せる芝居創りに情熱を注いでいる。

『やさしいことをすれば花が咲く。
ひとに親切にすると、花が咲く。
この花咲き山に咲く花は、
どんなものより綺麗だべ…。』

美しい花咲き山

やまんばが語る美しい花咲き山のはなしは、
あやの心に大きな優しさと強い勇気を与える。



楽しい挿入歌

主題歌の優しい歌声と音色、
妖怪たちの歌い踊る楽しい挿入歌が
お芝居の世界を彩ります。

♪♪ 花咲き山 そこに咲く花は
ひとつひとつが 違う花
笑顔と涙が咲かせた花
昨日もひとつ 今日もひとつ
誰かがそっと咲かせた花だよ ♪♪
《主題歌より》

主題歌/TARAKO

代表作は、「ちびまる子ちゃん」や「まじかる
☆タルルートくん」などアニメーションの声優
として活躍するほか、CM・DJ・司会と、TVや
ラジオを中心に多数出演。
また、シンガーソングライ
ターとしての活躍も長く、
ライブ・コンサート活動
をする傍ら、女優として、
舞台にも挑戦。
多彩な活躍をした。
2024年3月4日永眠。



舞台美術・照明

劇団創立より四十年間。
全国各地の体育館や市民会館にて
公演を続けて参りました。
小さなスペースから大ホールまで
会場にあわせて変幻自在の
舞台装置や照明効果は
定評があります。



次々に変化する舞台

次々に変化する
舞台装置と照明効果。
体育館や会館の舞台が
物語の世界に
変貌します。



あやが出会った美しい花咲き山。人の優しさから生まれる沢山の花。



—民話劇—
花咲き山

作・演出 小村哲生

舞台写真

心やさしい妖怪たち

人間の世界をいつも見守る妖怪たち。
花咲き山で心優しいあやと出会う。



さきとあや

あやとさきは大の仲良し。
一年に一度の秋祭りを
楽しみにしている。

庄屋からの取り立て

年貢が払えない太平の元に
村の庄屋が取り立てにやって来た。



さきを守りたい太平



太平「ええか、おさき
おっ父の言う事を
よう聞くだぞ！」

太平の娘さきは、
庄屋によって遠くに
連れて行かれる事に…。
さきを失いたくない
太平は葛藤する。

茂作の旅立ち

太平やさきの
ために遠くに住む
親戚の家まで
お金を貸して
もらえるよう頼みに
茂作は旅にでる。

茂作「おさきー、
待ってるだぞ！」



庄屋の咲かせた花

さきの代わりに
庄屋に連れて
行かれたあや。
傷だらけになった
あやの足に
薬をつけてくれた
庄屋をみて、
あやは思う。



あや「ありがとうな、庄屋様！
きっと今、庄屋様の花が咲いただぞ」

あやの勇気

あや「庄屋様が
死んだら、庄屋様
の家族がどんなに
悲しむか考えて
ける。
山賊のおじさん達
だって、
大事な家族があれ
ば山賊なんぞなっ
てねえべ」



山賊にねらわれた庄屋とあや。
あやは命がけて庄屋を守ろうとする。

見守るやまんば

やまんばは、様々な場面で
あやを見守り、あやを助ける。



やまんば「泣くんでねえ、あや」

やまんばは、優しく語りかけ
あやの心に勇気を与える。
そして、あやの優しさが、
みんなの心を変えていく。



やまんば「人は、
一人では生きて
いけねえ。自分は、
みんなの中の一人。
おめえのおっ父の
茂作は、そう考え
とるんじゃ」

大好きな家族 笑顔の村



茂作が帰り、
あやと庄屋も無事に
村へ戻ってきた。
幸せな笑顔あふれる村。
村人たちが集まって、
盛大な秋祭りが
始まる。

そして、
今日も花咲き山に
美しい花が咲く…

本編

花咲き山

75分

優しさと健気さが咲かせた、花咲き山一面の花

ものがたり



花咲き山。それは、優しい心が咲かせた美しい花の咲き誇る山。
誰かが優しいことをした時に咲く花、誰かが親切なことをした時に咲く花、
優しさから生まれる沢山の花は、そこに美しく咲いていた。

その山には、やまんばとその仲間の妖怪たちが住んでいた。道に迷う者があれば
帰り道を教えてやり、山賊が悪さをすれば村人を助けてやる、心やさしい妖怪たち。

ある日、麓に住む優しい娘“あや”は、山菜取りに山へ出かけた。背負い籠いっぱい
にして帰ろうとすると、急にあたりが暗くなって帰り道がわからなくなった。

そこに突然現れる花咲き山。そして、やまんばたち。やまんばはあやに人の優しさから
生まれる花の話をしてやった。あやの咲かせた可愛らしい赤い花、赤ん坊が咲かせた
小さな青い花、あやの父親・茂作が咲かせた沢山の美しい花の話を…。

「もっともっときれいな花を、この花咲き山に咲かせたい」
あやは、心からそう思った。

麓の村では、秋祭りの準備で賑わっていた。しかし、強欲で傲慢な庄屋は米の不作を
理由に祭りを禁じてしまう。そして、あやの家の隣に住む“太平”と、その娘“さき”に…。

家族や友達、村のみんなのために笑顔を絶やさないあや。
その素直な優しさが、大切なものを見失ってしまった人々の心を溶かしてゆく。

あやの人を思う優しさが、みんなの心に美しい花を咲かせます。

ご予約は、電話または
メール・FAX等で随時
お受けしております。



公式サイト

— FOLKTALE ARTS THEATER —

劇団民話芸術座

〒171-0033 東京都豊島区高田3-42-11

TEL 03-3988-7111 FAX 03-3590-6635

URL <https://www.mingeiza.com/> E-mail mingeiza@wonder.ocn.ne.jp



since 1976

☆HP、又はYouTubeから作品のCM映像がご覧いただけます。



劇団民話芸術座

検索